

# I 平成24年度事業報告

(期間：平成24年4月1日～平成25年3月31日)

## 1 総括

公益社団法人日本空気清浄協会へと移行した初年度の事業報告にあたり、平成24年度においても会員皆様の変わりないご協力を頂いたことに心より感謝いたします。

公益社団法人に移行するに伴い賛助会員(45社)を廃止し正会員への移行をお願いした結果30社が正会員へ入会し、15社が退会となりました。したがって、正会員107名、特別会員80名、準会員(個人会員)265名で公益社団法人日本空気清浄協会としての再出発をしました。平成24年度内では正会員は入会3、退会0で110名、特別会員は入会1、退会1で80名、準会員は入会12、退会28で249名となりました。

会計面では、収入は、約6,342万円で対予算比約2.6%の減でした。内訳は、会費は対予算比3%増、委員会収入・ISO収入の各収入が予算を上回り、広告収入・技術集会・性能試験が予算を下回りました。

支出は、約6,152万円で対予算比約5.3%の減でした。内訳は、管理費は対予算比約16.0%減で、人件費、旅費交通費・通信運搬費・消耗品費・雑費などが対予算比減でした。また、事業費においても、機関誌発行費・ISO支出・技術集会費、性能試験費などが対予算比減でした。

全体では、当期収支差額は約190万円の黒字でした。

なお、平成24年度に計画された事業は、すべて順調に実行されました。

## 2 当法人の現況に関する事項

### (1) 資金調達等の状況

平成24年度において、資金調達及び設備投資等はありません。

### (2) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 (当該事業年度)
経常収益	67,997,059	114,837,745	64,688,590	63,423,816
経常費用計	73,392,323	89,675,265	62,970,557	61,521,498
当期経常増減額	△5,395,264	25,162,480	1,718,033	1,902,498
正味財産期末残高	21,522,464	46,684,945	48,402,978	50,235,476

### (3) 主要な事業内容

事業	主要な事業の内容
公益目的事業	1. 研究大会 第29回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会を6月5日～6日に早稲田大学国際会議場にて開催した。発表論文数68件、参加者数305名であり、例年通り盛況に開催された。 大会シンポジウム「委員会報告 放射性物質で汚染されたエアフィルタの取扱」 招待講演「低炭素社会とゼロエネルギービルについて」 独立行政法人建築研究所 理事長 坂本雄三先生 2. シンポジウム、講座、セミナー等の開催 (1) シンポジウム 11月29日開催「データセンターにおけ

	<p>る省エネルギー技術の最新動向」</p> <p>計 1 回開催</p> <p>(2) 講座 6月28日開催「クリーンテクノロジー講座」 7月5日開催「クリーンテクノロジー初級講座」</p> <p>計 2 回開催</p> <p>(3) セミナー 8月6日～8日開催「第19回バイオハザード用クラスⅡキャビネット現場設置検査技術研修セミナー」 12月10日開催「第8回バイオハザード用クラスⅡキャビネット現場設置検査技術研修終了者5年目更新セミナー」</p> <p>計 2 回開催</p> <p>(4) クリーンテクノロジー研究会 東京 10回(1月、5月以外の毎月) 大阪 2回(11月、2月)</p> <p>計 12 回開催</p> <p>(5) その他</p> <p>3. 基準、規格、指針の作成 国土交通省公共建築工事標準仕様書のフィルタ仕様改訂 ISO/TC209 ISO14644-9 Surface Cleanliness by Particle Concentration (2012.8.8 ISOとして登録)</p> <p>4. 性能試験の実施、機関紙の発行、図書の発行</p> <p>(1) 性能試験の実施 フィルタ性能試験 7件 ろ材難燃試験 3件 浮遊菌測定器捕集性能試験 1件</p> <p>(2) 機関誌の発行 「空気清浄」6回発行(隔月)</p> <p>(3) 図書の発行 なし</p>
収益事業	<p>1. 試験粉体の販売 1,210.5 kg</p> <p>2. 展示会の開催(研究大会会場) 展示会社数 11社</p> <p>3. 図書斡旋 規格関係(JIS/ISO等) 17冊 JACA指針 106冊 機関誌 42冊</p>
その他の事業	<p>施設見学会の開催</p> <p>9月7日 「独立行政法人 物質・材料研究機構 NanoGREEN/WPI-MANA 棟」 参加者 17名</p> <p>1月24日 「御茶ノ水 ソラシティ」 参加者 20名</p> <p>2月5日 「清水建設(株)本社ビル」 参加者 16名</p>

(4) 会員に関する事項

種類	前年度末	当年度末	増減
正会員	77社	110社	33社増(賛助会員からの移行30社含む)
賛助会員	45社	廃止	45社減(正社員への移行30社、退会15社)

特別会員	80名	80名	増減なし
準会員	265名	249名	16名減

注) 公益社団法人への移行に伴い賛助会員は廃止し正会員への入会を依頼した。

(5) 職員に関する事項

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

職名	氏名等	就任年月日	担当事務	備考
事務局長	猪原正泰	H24. 6. 1	全般	専務理事
一般事務	1名		経理・総務担当	
一般事務	2名		事務・委員会・研究大会・セミナーその他担当	

(6) 役員会等に関する事項

① 常任理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H24. 5. 16	理事会提出議案の協議	可決
H24. 11. 28	同上	可決
H25. 3. 18	同上	可決

② 定時理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H24. 5. 16	H23 年度の事業報告及び決算の承認 理事・監事の選任候補他	可決
H24. 11. 28	H24 年度中間決算報告他	可決
H25. 3. 18	H25 年度の事業計画と予算案の件 規程・規則の改定の件他	可決

③ 臨時理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H24. 5. 30	事務局長の選任の件	可決
H24. 6. 20	専務理事の選任	可決

④ 定時社員総会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H24. 5. 30	H23 年度事業報告及び決算報告の件 理事・監事の選任	可決

⑤ 臨時社員総会

開催年月日	議事事項	会議の結果
H24. 6. 20	新任に伴う理事の選任	可決

### 3 役員等に関する事項

(1) 理事

別紙「理事・監事名簿（平成 25 年 3 月 31 日現在）」による

(2) 監事

別紙「理事・監事名簿（平成 25 年 3 月 31 日現在）」による

(3) 退任した役員等

氏名	退任時の地位	退任日	退任理由
武田隼人	専務理事	H24. 6. 20	病気療養のため
石黒 武	理事	H25. 3. 31	一身上の都合
竹内秀一	理事	H25. 3. 31	一身上の都合
松村 暁	常任理事	H25. 3. 31	一身上の都合

(4) 役員等の報酬

区分	人数	報酬等の総額	備考
理事	30 人	6, 310, 578	
監事	3 人	39, 000	
合計	33 人	6, 349, 578	

- 注) 1 理事の報酬等の額には使用人兼務理事の使用人分給与は含まれていない。  
2 理事・監事の報酬等の総額は、平成 24 年 5 月 30 日の第 47 回定時社員総会において限度額が決められている。

以上

## 別紙「理事・監事名簿」

(平成25年3月31日現在)

	氏名	勤務先
会長	山崎省二	(公社) 日本空気清浄協会
副会長	小林八郎	日本シーアイシー協会
〃	大重一義	日本エアーテック (株)
常任理事	野本憲雄	近藤工業 (株)
〃	関口 猛	清水建設 (株)
〃	渡邊裕元	進和テック (株)
〃	深尾 仁	大成建設 (株)
〃	五味 弘	高砂熱学工業 (株)
〃	松村 暁	日本バイリーン (株)
〃	黒瀬茂雄	ミドリ安全 (株)
専務理事	猪原正泰	(公社) 日本空気清浄協会
理事	井川直彦	(株) 朝日工業社
〃	与謝国平	(株) 大林組
〃	内山祥信	(株) 忍足研究所
〃	戎岡賢一	金井重要工業 (株)
〃	小林平和	(株) 工研社
〃	福井博俊	三機工業 (株)
〃	丸山宏樹	集塵装置 (株)
〃	石黒 武	(株) 竹中工務店
〃	日下部章	(株) ダン・タクマ
〃	海老根猛	(株) テクノ菱和
〃	渡辺靖雄	東洋空気調和 (株)
〃	藤井修二	東京工業大学 大学院
〃	児倉静二	ニッタ (株)
〃	吉野英紀	日本エアーコンジショナース (株)
〃	高橋保治	日本無機 (株)
〃	小暮一俊	日立アプライアンス (株)
〃	竹内秀一	(株) 日立プラントテクノロジー
〃	松木幹夫	富士電機 (株)
〃	近藤 郁	リオン (株)
監事	福嶋信彦	日本カノマックス (株)
〃	池田耕一	日本大学
〃	野尾 真	日本スピンドル製造 (株)

## (事業報告の附属明細書)

### 1. 委員会活動

#### 1.1 総務・財務委員会

(1) 委員長：大重 一義 氏（日本エアーテック(株)、副会長）

(2) メンバー： 10 名

(3) 開催日および議題

回	開催日	議 題
24.1	H24.5.7	1)平成23年度決算の件 2)平成24年度予算案の件 3)会員の入退会の件 4)役員改選の件
24.2	H24.10.22	1)平成24年度第1四半期決算の件(H24年4月～6月) 2)会員の入退会の件 3)中間決算の日程の件
24.3	H24.11.26	1)平成24年度上期中間決算の件(H24年4月～9月) 2)会員の入退会の件
24.4	H25.2.27	1)平成24年度第3四半期決算(H24年4月～12月) 2)平成24年度下期見通しの件 3)平成25年度予算の件 4)会員の入退会の件

#### 1.2 事業委員会

(1) 委員長：柳原 茂 氏（東洋熱工業(株)、平成24年4月 深尾 仁 氏より交代）

(2) メンバー： 13 名

(3) 開催日及び議題

回	開催日	議 題
24.1	H24.6.28	1)各事業の実施報告 2)実施計画の審議
24.2	H24.10.26	1)各事業の実施報告 2)実施計画の審議
24.3	H25.3.8	1)各事業の実施報告 2)来年度実施計画の審議

(4) 各種委員会活動

##### 1) 講座・シンポジウム等

開催内容	期日	会場(場所)	参加数
クリーンテクノロジー講座	H24.6.26	総評会館	19名
クリーンテクノロジー初級講座	H24.7.5	総評会館	39名
シンポジウム	H24.11.29	連合会館	19名
見学会	H24.9.21	物質・材料研究機構	17名
	H25.1.24	御茶ノ水ソラシティ	20名
	H25.2.5	清水建設株本社	16名

##### 2) クリーンテクノロジー研究会

(a) 座長：川又 亨 氏（日本エアーテック(株)）

(b) メンバー： 7 名

(c) 東京

- ・ 開催：1回/月 第1水曜日（1月、5月は除く、12月は第2水曜日）
- ・ 場所(講義)：260～269回 総評会館(お茶の水)

(d) 関西

- ・開催：11月、2月
- ・場所(講義)：13～14回 メルパルク大阪(大阪府大阪市)

### 1.3 技術委員会

(1) 委員長：石黒 武氏((株)竹中工務店、理事)

(2) メンバー：12名

(3) 開催日および議題

回	開催日	議 題
24.1	H24.4.24	1) 第29回研究大会について ①シンポジウム・招待講演について ②カタログ展示出展について ③第30回研究大会 会場スケジュール確認 2) 委員会報告について
24.2	H24.6.19	1) 第29回研究大会の反省 2) 第30回研究大会について 3) 委員会報告
24.3	H24.7.18	1) シンポジウムと招待講演の候補について 2) 新規セッション(メカプレゼン)の募集要綱案について 3) 委員会報告
24.4	H24.8.28	1) 第30回大会招待講演の先生の候補について 2) 第30回大会シンポジウムの内容及び構成について 3) 第30回大会募集要綱の原稿案について 4) その他 (ISO/TCの進捗状況等)
24.5	H24.10.16	1) 第30回大会招待講演について 2) 第30回大会シンポジウムについて 3) 第30回大会メーカープレゼンテーション 4) 委員会報告 5) その他 (ISO/TCの進捗状況等)
24.6	H24.11.13	1) 第30回大会招待講演について 2) 第30回大会シンポジウムについて 3) 第30回大会メーカープレゼンテーションについて 4) 第30回大会プログラム委員の選定 5) 委員会報告
24.7	H24.12.18	1) 発表申し込み者集計、プログラム素案作成 2) 進捗確認
24.8	H25.1.22	1) 研究大会の発表申込者集計、プログラム作成 2) 進捗確認
24.9	H25.3.12	1) 研究大会の進捗状況と最終確認

(4) 第29回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会

(a) 期日：平成24年6月5日～6日

(b) 会場：早稲田大学国際会議場(東京都新宿区)

(c) 発表論文数：68件

(d) 参加者数：305名

(e) 併設展示会：カタログ展示

(f) 会長賞・会長奨励賞

・研究大会会長賞

－静電紡糸法によるナノファイバーの形態制御とエアフィルタへの応用－  
小野 瞳、中井祥二、荻 崇、奥山喜久夫(広島大学)、大谷吉生  
(金沢大学)、包 理、新沼 仁(日本無機(株))

・研究大会会長奨励賞

－微生物を用いた金属イオン含有液の液体清浄－  
坂本裕馬、荻 崇、奥山喜久夫(広島大)

- －福島原発事故由来のエアフィルタに捕集された放射能の概算評価方法－  
中司 等（日本空調サービス(株)）、野本憲雄、杉山訓樹（近藤工業(株)）
- －空調機加湿メディアにおける微生物と臭気成分の実態調査－  
鍵 直樹（東京工業大学）、柳 宇、遠藤めぐみ（工学院大学）、  
星野芳昭、米川一弘、田浦浩之、伊東光宏（ウエットマスター(株)）

(5) 各種委員会活動

**1) 国土交通省共通仕様書検討委員会**

- (a) 委員長：加藤 辰夫 氏（進和テック(株)）
- (b) メンバー： 15 名
- (c) 開催日および議題（幹事会）

回	開催日	議 題
幹事会 24.1	H24.6.21	1) 新 JIS に関するアンケートの結果報告 2) 標準仕様書改定案に関する意見について 3) 新 JIS の性能数値暫定案作成 4) その他 国交省への新事務局長のご挨拶について等

**2) バイオハザード対策専門委員会**

- (a) 委員長：宮田 博規 准教授（産業医科大学）
- (b) メンバー： 16 名
- (c) 開催日および議題

回	開催日	議 題
66	H24.6.22	1) 第 19 回技術研修セミナーについて ①講師の件 ②その他 2) JACA No. 48 の型式検査の件 3) その他 ①内規の件 (2 件)
67	H24.9.28	1) 第 19 回技術研修セミナー ①合否判定 ②その他 2) 第 8 回(平成 24 年度)修了者更新セミナーの件 3) 次回研修セミナーの予定、現在の待人数 4) フォトメータの見積

(d) その他

- ・ 第 19 回バイオハザード対策用キャビネット現場設置検査技術研修セミナー  
日時：平成 24 年 8 月 6 日（月）～ 8 日（水）  
場所：タワーホール船堀  
参加： 24 名
- ・ 第 8 回バイオハザード対策用クラス II キャビネット現場設置検査技術  
研修修了者 5 年目更新セミナー  
日時：平成 24 年 12 月 10 日（月）  
場所：タワーホール船堀  
参加： 32 名

**3) クリーンルーム省エネルギー委員会**

- (a) 委員長：高比良 満 氏（ダイダン(株)）
- (b) メンバー： 半導体 14 名、製薬 19 名
- (c) 開催日および議題



回	開催日	議 題	
製薬工場	全体	24.1 H24.4.23	1)独占禁止法遵守宣言、 2)知的財産権に対する確認 3)前回議事録の確認 4)チーム分け確認 5)「提案チーム」報告、ディスカッション 6)「換算係数チーム」報告、ディスカッション 7)分科会
		24.2 H24.5.21	第1部 メーカー説明 1)精研殿 2)イナリサーチ殿 3)日本クレア殿 第2部 委員会 1)全体会議 ①宣言、リマインダー他 ②「換算チーム」より 2)分科会
		24.3 H24.6.18	1)宣言、リマインダー他 2)「提案チーム」より 3)「換算チーム」より
		24.4 H24.7.17	1)全体会議 ①宣言、リマインダー他 ②「提案チーム」より ③「換算チーム」より 2)分科会
		24.5 H24.8.23	1)全体会議 ①宣言、リマインダー他 ②「提案チーム」より ③「換算チーム」より 2)分科会
		24.6 H24.10.1	1)全体会議 ①宣言、リマインダー他 ②「提案チーム」より ③「換算チーム」より 2)分科会
		24.7 H24.10.29	1)メーカープレゼン「低圧損型フィルタによる省エネシステム」 (東洋紡カンキョーテクノ様) 2)全体会議 ①宣言、リマインダー他 ②「提案チーム」より ③「換算チーム」より 3)分科会
		24.8 H24.11.19	1)全体会議 ①宣言、リマインダー他 ②「提案チーム」より ③「換算チーム」より 2)分科会
		24.9 H24.12.17	1)オルガノ(株)のプレゼン&ヒアリング 2)全体・提案チーム 3)換算係数チーム
		24.10 H25.1.21	1)韓国電子情報通信産業振興会との打合せの件 2)全体・提案チーム 3)換算係数チーム
		24.11 H25.2.18	1)宣言、リマインダー他 2)「提案チーム」より 3)「換算チーム」より
換算	24.1 H24.4.16	1)換算係数・簡易積算プログラムの構築方法	
提案	24.1 H24.4.17	1)提案内容の確認打合せ	
	24.2 H24.6.15	1)A工場様への省エネ提案項目の抽出 2)上記各項目担当者決定	
	24.3 H24.7.9	1)省エネ・CO <sub>2</sub> 排出量削減検討	
	24.4 H24.8.3	1)第1回提案説明と打合せ	

	24.5	H24.10.18	1)提案 T 今後の進め方について
	24.6	H24.10.29	1)原単位管理ツール ECUM のパソコン講習
	24.7	H24.11.19	1)A 工場の省エネ提案の検討
	24.8	H24.12.10	1)A 工場提案内容の検討
	24.9	H25.1.15	1)A 工場提案内容の検討
	24.10	H25.2.4	1)A 工場提案内容の検討
半 導 体	24.1	H24.4.9	1)技術情報 (躯体蓄熱パッケージ空調システム、日立アプライアンス殿) 2)SEMI 関連 3)JEITA 関連 4)SEAJ 関連
	24.2	H24.5.31	1)技術情報 (エネルギーハーベストによるワイヤレスモタリング、村田製作所殿) 2)SEMI 関連 3)JEITA 関連 4)SEAJ 関連
	24.3	H24.12.25	1)JEITA 関連 ①省エネ推進連絡会 (11月22日開催) 報告 ②同上、JACA への協力依頼事項について ③次回連絡会案内 2)SEMI 関連 地球環境シンポジウム (12月6日開催) 報告
	24.4	H25.1.25	1)JEITA 関連 ①JEITA への対応打ち合わせ 2)韓国電子情報通信産業振興会との打ち合わせ
製 薬 ・ 全 体 / 半 導 体 合 同	24.5	H25.3.22	(合同開催) 1)宣言、リマインダー他 2)半導体工場 ①JEITA 関連今年度の活動報告 ②SEAJ 関連今年度の活動報告 ③SEMI 関連今年度の活動報告 ④その他 (KEA との交流会等) 3)製薬工場、研究所 ①「提案チーム」より今年度の活動報告 ②「換算チーム」より今年度の活動報告 4)来年度の委員会活動について
	24.12		

(d)その他の会合：JEITA省エネルギー連絡会 4回

#### 4) ISO/TC209/国内委員会

(a)委員長：藤井 修二 教授 (東京工業大学、理事)

(b)メンバー： 28 名

(c)開催日および議題

回	開催日	議 題	
本委員会	24.1	H24.10.5	1) ISO/TC209 各 WG の活動状況とチュリットでの WG 参加報告
	24.2	H25.2.26	1) ISO/TC209 各 WG の活動状況と今後の予定
幹事会	24.1	H24.7.19	1) ISO/TC209 チュリットミーティングの日程と出席者の件 2) ISO/TC209/WG11、12 の委員候補の選出・推薦の件 3) WG10 の投票およびコメントに関する件

#### 5) ISO/TC142国内委員会

(a)委員長：大谷 吉生 教授 (金沢大学)

(b)メンバー： 39 名

(c)開催日および議題

回	開催日	議 題
24.1	H24.6.7	1)各WGの活動報告 2)次回本委員会(9月Zurich)の参加について
24.2	H24.10.2	1)ISO/TC142 チューリッヒ会議の報告
24.3	H25.2.8	1)WG-3 NP16890、FDIS29462、CD12249-1、CD16890-1 2)試験用ダストSAP3-3(新JIS11種)の報告 3)2015年TC142 国際会議の日本開催の件

(d)分科会開催日および議題

●WG8分科会

(a)委員長：堀 雅宏 特任教授(横浜国立大学)

(b)メンバー： 9 名

(c)開催日および議題

回	開催日	議 題
24.1	H24.6.14	1)part 1のおさらいと最終投票について 2)WG8のその後の進捗状況について

●WG3フィルタ分科会

(a)委員長：大谷 吉生 教授(金沢大学)

(b)メンバー： 18 名

(c)開催日および議題

回	開催日	議 題
24.1	H24.6.7	1)国内RRT(JIS)のまとめと課題 2)海外RRT(WG3)の進捗状況
24.2	H24.10.2	1)試験用ダストRRTの結果報告
24.3	H24.12.13	1)講演(CFDの応用関係の話) 2)大垣委員RRT報告 3)フィルタ分科会(2015年のTC24国際会議開催についてなど) 4)研究室見学

6)放射性物質で汚染したエアフィルタの取扱指針原案作成委員会

(a)委員長：下 道國 客員教授(藤田保健衛生大学)

(b)メンバー： 28 名

(c)開催日および議題

回	開催日	議 題
本委員会	24.1	H24.5.11 1)指針策定後の活動経過報告 2)一次保管されているエアフィルタの処分に関する意見について 3)環境省・東京都などに対するフィルタ処分に関する働きかけについて 4)エアフィルタの交換・保管状況について
	24.2	H24.9.27 1)第2回目のアンケートの集計結果 2)都庁での打合せ報告 3)環境省での打合せ報告 4)今後の予定
幹事会	24.1	H23.6.15 1)第2回目のアンケートの集計結果 2)都庁での打合せの件 3)今後の予定

(d)その他の会合：環境省との打ち合わせ 2回

東京都環境局との打ち合わせ 2回

東京都産業廃棄物協会との打ち合わせ 1回

7)空気清浄機の性能評価指針作成委員会

(a)委員長：藤井 修二 教授(東京工業大学、理事)

(b)メンバー： 31 名

(c)開催日および議題

回	開催日	議 題
4	H24. 4. 24	1)各社の空気清浄機について 2)その他の発表内容について 3)指針作りのためのグルーピング
5	H24. 5. 28	1)各社の空気清浄機について 2)その他の話題提供
6	H24. 6. 27	1)各社の空気清浄機について 2)その他の話題提供
7	H24. 9. 18	1)空気清浄機の性能評価方法について 2)浮遊微生物の評価方法について
8	H24. 10. 29	1)指針の内容について 2)執筆分担について
9	H24. 12. 11	1)指針の内容について 2)WG 分担について
10	H25. 1. 31	1)指針全体の内容について 2)WG 毎に議論
11	H25. 3. 11	1)指針全体の内容について 2)WG 毎に議論

(6) 空気清浄・コンタミネーションコントロール機器出荷実績調査

- ・集計期間 自平成24年4月1日至自平成25年3月31日を調査し、結果を参加会社に報告した。

(7) 平成24年度 試験用粉体の斡旋実績

- ・総計 1,210.5kg

## 1.4 出版委員会

(1) 委員長：海老根 猛 氏 ((株)テクノ菱和、理事)

(2) メンバー： 8 名

(3) 開催日および議題

回	開催日	議 題
24.1	H24. 10. 4	1) 書籍の発行計画 (時期、改訂、新書?) 2) 出版委員会の委員の適正人数について。

(4) 機関誌編集委員会

1) 委員長：柳 宇 教授 (工学院大学)

2) メンバー： 15 名 開催： 6 回

3) 「空気清浄」の発行 (50巻1号より6号まで発行)

50巻1号 (5月発行) 特集 東日本大震災—その1 建物の被害状況と放射能汚染  
講座 生活空間とにおい対策 (第6回)

50巻2号 (7月発行) 特集 東日本大震災—その2 応急仮設住宅の室内環境

50巻3号 (9月発行) 特集 論文特集—研究大会会長賞受賞研究ほか

50巻4号 (11月発行) 特集 放射性物質で汚染されたエアフィルタの取り扱い  
講座 微粒子の計測技術 (第1回)

50巻5号 (1月発行) 特集 気化式加湿器

講座 微粒子の計測技術 (第2回)

50巻6号 (3月発行) 特集 第29回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 ショート論文集  
講座 微粒子の計測技術 (第3回)

(5) クリーンルーム環境の計画と設計(改訂3版)編集委員会

1) 委員長：委員長：藤井 修二 教授 (東京工業大学、理事)

2) メンバー： 15 名

3) 開催日および議題

回	開催日	議 題
24.1	H24.11.27	1)改訂に至った経緯について 2)編集委員の選定について 3)事前打合の内容について 4)目次案および担当について 5)今後のスケジュールについて
24.2	H24.12.26	1)詳細目次および執筆担当者案の審議

## 1.5 空気清浄装置性能評価委員会

- (1)委員長：山崎 省二 氏（会長）  
(2)メンバー： 7 名  
(3)開催日および議題

回	開催日	議 題
24.1	H24.9.26	1)依頼試験結果について
24.2	H25.1.9	1)依頼試験結果について

- (4)平成24年度 性能評価対象検体 12件

## 1.6 ISO/TC209、ISO/TC142原案作成委員会の現状

- (1)ISO/TC209「クリーンルーム及び関連制御環境」

- a)委員長：藤井 修二 教授（東京工業大学、理事）  
b)経済産業省の重点TCに指定  
c)TC209の現状

- ISO 14644-3：藤井修二教授がコンビーナとして活動している。
- ISO Internal Committee Ballot N242(CIB for ISO/TC 209 Cleanrooms and associated controlled environments Working Group 11 - Assessment of suitability of equipment and materials for cleanrooms)が投票され承認された。
- ISO Internal Committee Ballot N243(CIB for ISO/TC 209 Cleanrooms and associated controlled environments Working Group 12)が投票され承認された。
- ISO FDIS 14644-9.2(Cleanrooms and associated controlled environments -- Part 9: Classification of surface cleanliness by particle concentration )が投票されて承認された。
- ISO CD 14644-12(Cleanrooms and associated controlled environments -- Part 12: Classification of air cleanliness by nanoscale particle concentration)はコメント付きNoで投票済である。
- ISO N247(Cleanrooms and associated controlled environments -- Biocontamination control -- Microbial Cleanliness Levels)が投票されて承認された。
- ISO FDIS 14644-10(Cleanrooms and associated controlled environments -- Part 10: Classification of surface cleanliness by chemical concentration )が投票されて承認された。
- ISO FDIS 14644-8 (Ed 2)(Cleanrooms and associated controlled environments -- Part 8: Classification of air cleanliness by chemical concentration (ACC))が投票されて承認された。
- ISO 14644-5:2004(vers 2)(Cleanrooms and associated controlled environments -- Part 5: Operations)は国内で適用中である旨、通知した。

- (2)ISO/TC142「空気及びその他ガスの清浄化装置」

- a)委員長：大谷 吉生 教授（金沢大学）

b) 経済産業省の重点TCに指定

c) TC142の現状

- ISO Draft Resolution N 117(Appointment of new convenor of WG6)が投票されて承認された。
- ISO Draft Resolution N 118(Participation in ASHRAE MTG-EEC)が投票されて承認された。
- ISO CD 15858(UV-C Devices -- Safety information)がコメント付きで投票されて承認された。
- ISO CD 15957(Challenge contaminants for testing air cleaning equipment)が投票されて承認された。
- ISO NP 16890-2(Air filters for general ventilation -- Part 2: Measurement of fractional efficiency and air flow resistance)が投票されて承認された。
- ISO NP 16890-4(Air filters for general ventilation -- Part 4: Conditioning method to determine the minimum fractional test efficiency)が投票されて承認された。
- ISO DIS 10121-1(Test method for assessing the performance of gas-phase air cleaning media and devices for general ventilation -- Part 1: Gas-phase air cleaning media)がコメント付きで投票されて承認された。
- ISO CD 16170(In situ test methods for very high efficiency filter systems in industrial facilities)が投票されて承認された。
- ISO NP 16890-3(Air filters for general ventilation -- Part 3: Determination of the gravimetric efficiency and the air flow resistance versus the mass of test dust captured)が投票されて承認された。
- ISO FDIS 10121-2(Test methods for assessing the performance of gas-phase air cleaning media and devices for general ventilation -- Part 2: Gas-phase air cleaning devices (GPACD))が投票されて承認された。
- ISO FDIS 29461-1(Air intake filter systems for rotary machinery -- Test methods -- Part 1: Static filter elements)が投票されて承認された。
- ISO FDIS 29462(Field testing of general ventilation filtration devices and systems for in situ removal efficiency by particle size and resistance to airflow)がコメント付きで投票されて承認された。
- ISO CD 12249-1(Particulate air filters for general ventilation -- Part 1: Method of calculation for the life cycle cost for air cleaning devices)がコメント付きで投票されて承認された。
- ISO CD 16890-1(Air filters for general ventilation -- Part 1: Technical specifications, requirements and efficiency classification system based upon Particulate Matter (PM))がコメント付きで投票されて承認された。

(3) 国際会議出席状況

ISO/TC	WG	開催日	開催地	出席人数
209	1/3/全体	H24. 9. 6～11	チューリッヒ/スイス	1
	3	H24. 9. 7～8	チューリッヒ/スイス	1
	3	H25. 3. 21～22	ベルリン/ドイツ	1
142	3/4/6/8/9/全体	H24. 9. 4～7	チューリッヒ/スイス	2

## 2. 共催・協賛・後援事業

平成24年度中に共催・協賛・後援した事業は次の通り

種類	行事	主催	日時	会場
共催	① 第29回エアロゾル科学・技術研究討論会	エアロゾル学会	H24. 8. 28～30	北九州学術研究都市
協賛	① 平成24年度 初級技術者のための研修会	(公社)空気調和・衛生工学会	H24. 4. 16～20	日本消防会館
	② 第46回空気調和・冷凍連合講演会	(公社)日本冷凍空調学会	H24. 4. 18～20	東京海洋大学
	③ 平成24年度 中堅技術者のための研修会	(公社)空気調和・衛生工学会	H24. 5. 10～ H25. 3. 21	空気調和・衛生工学会 会議室
	④ シンポジウム 「建築空間における浮遊微生物 サンプリング法規準」の制定に向けて	日本建築学会	H24. 6. 26	建築会館
	⑤ 第22回環境工学総合シンポジウム2012	(社)日本機械学会	H24. 7. 4～6	東北大学片平キャンパス
	⑥ 技術講演会(東京) 「環境・設備技術の海外戦略を考える！」	(公社)空気調和・衛生工学会	H24. 7. 26	東京ガス㈱本社ビル
	⑦ 日本混相流学会年会講演会2012	日本混相流学会	H24. 8. 9～11	東京大学柏キャンパス
	⑧ 第31回混相流シンポジウム	日本学術会議	H24. 8. 9	東京大学柏キャンパス
	⑨ 第25回におい・かおり環境学会	(公社)におい・かおり環境協会	H24. 8. 23～24	立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
	⑩ 危機管理産業展2012	(株)東京ビックサイト	H24. 10. 17～19	東京ビックサイト
	⑪ Pharmaceutical Quality System (ICH Q10)Conference	日本PDA製薬学会	H24. 11. 5～6	京王プラザホテル
	⑫ Japan Home&Building Show 2012	(一社)日本能率協会	H24. 11. 14～16	東京ビックサイト
	⑬ HOSPEX Japan2012	(一社)日本能率協会	H24. 11. 14～16	東京ビックサイト
	⑭ 第52回日本労働衛生工学会	日本労働衛生工学会	H24. 11. 14～16	博多サンヒルズホテル
	⑮ 第29回ニューマンブレインテクノロジーシンポジウム2012	(一社)日本能率協会	H24. 11. 27～30	三田NNホール
	⑯ 国際粉体工業展東京2012	(一社)日本粉体工業技術協会	H24. 11. 28～30	東京ビックサイト
	⑰ 平成24年度講演会(東京) 「最新の建築設備と実施例」	(公社)空気調和・衛生工学会	H24. 12. 6	東京ガス㈱本社ビル
	⑱ 第13回SEMI地球環境シンポジウム	SEMIジャパン	H24. 12. 6	幕張メッセ国際展示場
	⑲ 第43回セミナー「震災後の持続可能な 社会の実現に向けて建築設備のあり方を 考える」Part II	(公社)空気調和・衛生工学会	H25. 2. 27	TEPIA会議室A
後援	① 平成24年度室内環境学会学術大会	室内環境学会	H24. 12. 15～16	東海大学 高輪キャンパス
	② 講習会「浮遊微生物サンプリング 法規準」「微生物による室内空気汚染に 関する設計・維持管理規準(改訂)」	日本建築学会	H25. 3. 12	建築会館ホール